資料５

丹波市産業振興計画　策定の考え方

１．策定の背景・目的

〇丹波市の産業に関する施策の総合的かつ一体的な推進を図るため、「丹波市観光・商工業振興ユニティプラン（令和５年度～令和９年度）」及び「丹波市農業・農村振興基本計画（平成 28 年度～令和９年度）」を統合した計画を策定することを目的とする。なお、森林・林業分野に特化した個別計画の丹波市森林づくりビジョンは、策定後間もないという状況を踏まえ、丹波市産業振興計画の森林分野の具体的な戦略を担う位置づけとして、観光や農業など他の産業分野と連携を強化し、一体的な推進体制を構築する。

〇丹波市は後継者不足や従事者の高齢化、物価高騰、ファン層拡大、顧客減少、多様化するデジタル社会及び市民ニーズへの対応などの課題を抱えている。このため、それぞれの課題に対して、持続可能な地域づくりや地域の活性化の視点を踏まえ、柔軟かつ適切に対応しながら策定に取り組むものとする。

２．計画期間

〇令和 10（2028）年度～令和 19（2037）年度の 10 年間

３．計画の位置づけ

